

糸島市

消防操法大会

写真は波多江分団による
小型ポンプ操法の様子

優勝

自動車ポンプの部
野北分団
小型ポンプの部
桜井分団

7月24日、糸島市役所志摩庁舎の駐車場で第48回糸島市消防操法大会を開催。自動車ポンプの部13チームと小型ポンプの部12チームが、ポンプの正確な操作技術とタイムを競い合いました。どのチームも日ごろの練習の成果を発揮し、見物人たちから大きな拍手が送られていました。

CONTENTS

糸島市消防操法大会	1	いとしま文化財情報、公民館からのお知らせ	20
糸島市議会だより	2	地産地消応援団、「横ごぶ病」にご注意	21
糸島のできごと	3	くらしの情報、いとしまTOPICS、ばびるすだより	22
情報公開制度と個人情報保護制度	4	糸島市消防本部からのお知らせ	23
納税は社会の基本ルールです	5	第1回糸島市民まつり出店者・出場者 募集中!!	24
さんかく情報局、	6	広報カレンダー	25
年金加入記録が窓口で確認できるようになりました	7	生活の豆知識、有料広告など	26

糸島市の東日本大震災義援金集計状況 **84,736,551円** (8月3日現在) 一ご協力ありがとうございました

■平成23年8月15日 福岡県糸島市発行 ☎092(323)1111
糸島市公式ホームページアドレス <http://www.city.itoshima.jp>

■「広報いとしま」メールマガジン配信中
防災行政無線電話番号 ☎0120(315)470



シニアからはじめて楽しく学べる
パソコン教室ホエール
同じことを100回聞かれても
笑顔でお答えします!!
超初心者 大歓迎!! ☎092-407-3408
生徒さん募集中!!
福岡市西区周船寺3丁目18-38
(JR九大学研都市駅より徒歩10分)

入れ歯とインプラント、
どちらにしたらいいですか?
日本歯科情報センターは、インプラントに関する
疑問やご相談に無料でお答えしております。
お気軽にお電話ください! 年間相談件数約5700件
0120-07-2418 DVD等の資料を
無料送付中!
〒816-0001 福岡市中央区天神2丁目4-5
日本歯科情報センター www.j-dic.jp J-DIC 福岡

糸島をもっと知りたい、そんなあなたの愛読書
市では、合併前に発行された町史(誌)の販売をしています。
あなたの知らない糸島が、ここに記されています。
※前原町誌は在庫がありません。ご了承ください。
①新修志摩町史(2009年刊) 上製本・箱付4,800円
②二丈町誌(2005年刊) 上製本・箱付3,000円
問い合わせ 糸島市情報政策課 ☎(332)2063

借金問題、一人で悩まずご相談ください! 秘密厳守
返済しているのに
元本がなかなか減らない...
貸金業の改正により新たな
借り入れができなくなり困っている...
住宅ローンだけは支払い
他の支払いを整理したい場合/
一度借金を全て免責してもらい
人生を再スタートしたい場合
個人再生 任意整理 自己破産
司法書士 法人
☎0120-062-874 相談無料
〒819-1305 福岡県糸島市志摩馬場 733
TEL(092)331-7818

そよ風と読経が流れる、こころ癒せる空間。
志摩富士見霊園
霊園墓地経営許可番号61-公営378号
お問い合わせ・お申し込みは
●志摩富士見霊園 お客様相談室 ☎0120-1194-01
〒819-1305 福岡県糸島市志摩馬場 733
TEL(092)331-7818
0.6㎡ 58万円以上

糸島市消費生活センター
ポイントサービスは、商品の購入やサービスの
提供に応じて、一定の条件で計算されたポイント
が付加されるサービスのことで、
専用のポイントカードでためたり、クレジット
カードや電子マネーに関連付けて使用できるよ
うになっています。
多様な広がりを見せているポイントサービス
ですが、発行企業が倒産した場合には補償されな
かったり、また突然、ルールが変更されて、予定ど
おりにポイントが利用できないなどのトラブル
が発生することがあります。
これらの問題に対して、消費者を保護するための
法律はありません。ポイントはあくまでも「おまけ」
にすぎないので、ポイントサービスに振り回されな
いようにしましょう。困ったときはご相談を
問い合わせ
糸島市消費生活センター ☎(332)2098

糸島市議会だより

平成23年6月定例会(第3回定例会)は6月1日(水)～16日(木)までの16日間開催されました。

今定例会では、条例改正案や補正予算などが提案された他、議案案として「原子力発電所及び原子力関係施設の安全確保等を求める意見書」などの意見書案が提出されました。

条例議案質疑

糸島市職員定数条例の一部を改正する条例

質疑 伊藤 千代子
笹栗 純夫

(議案説明)糸島市消防本部の職員定数を福岡県下の政令都市を除いた消防職員数の平均1000人当たり1人の体制を基本に、現行定数の94人を100人とし、消防隊救助隊救急隊などの消防組織の適正化を図り、複雑・多様化する災害に迅速かつ的確に対応できる体制を強化し、糸島市民の負託に応えるため、所要の改正を行うもの。

問 現在25名体制の3班構成が、27名体制に増強されると聞くが、27名体制にするメリットは何か。

答 消防隊救助隊救急隊の充実強化を図ることができ、現場を統括する指揮隊の編成が可能となり、各隊の円滑な現場活動を図ることができる。

このことにより、複雑多様化する災害に迅速かつ的確に対応することができ、住民サービスの充実強化に

つながると考えている。

問 消防職員100名体制をし、く意義と、市民に安心・安全を届ける決意を伺う。

答 消防力の3要素は人、機械、水であるが、機械と水については計画的に整備を図ってきた。今回の要素である消防職員の配置体制を充実することで、より一層の消防力の充実強化を図ることができ、糸島市民の負託に応えられるものと確信している。

糸島市図書館条例の一部を改正する条例

(議案説明)本市の図書館と

質疑 江頭 晶子

して新たに二丈館および志摩館を10月に開館することに伴い、所要の改正を行う。

十分機能しており、図書館運営に関するさまざまな意見をいただいて、目的は達していると思っている。

問 なぜ、図書館協議会を置かないのか。図書館協議会で開かれた議論を行い図書館運営に反映させるべきではないか。

答 糸島市図書館(はびるす館)は、3館の拠点的な図書館として、二丈館、志摩館は、身近な図書館として位置づけ、市民により親しみやすい図書館として活用していただきたいと思います。

補正予算質疑

平成23年度
糸島市一般会計
補正予算(第1号)

健康増進事業費

質疑 伊藤 千代子
江頭 晶子
笹栗 純夫

問 大腸がんによる死亡率が男性に比べ女性が高いと聞いている。どのように分析しているか。

答 平成21年度の調査で、女性のがん死亡原因の1位となっている。

問 大腸がんは発症後のがんの進行が早いと聞く。早期発見、早期治療も重要だが、発病しないための健康指導などの啓発活動が必要と思う。対策は考えているか。



答 大腸がんは、早期発見、早期治療で7割以上の治癒率が得られるといわれており、市は、総合健診のなかで大腸がん検診を実施している。また、健康教室や出前講座などのなかで、がんの予防や検診の重要性を説明し、自分の健康は自分で守るという意識を啓発している。

議決結果一覧

賛否が分かれた案件

議案名	議 員 名(議席番号順)																	議決結果								
	吉村勝	中村隆光	寺崎強	古川忠正	谷口一成	浦伊三	井上健作	伊藤千代子	檜和田正子	吉丸克彦	江頭晶子	笹栗純夫	堀田勉	波多江一正	中嶋正信	三嶋俊蔵	黒田公二		田原耕一	小島忠義	三嶋栄幸	中村進	松月よう子	徳安達成		
専決処分について(糸島市国民健康保険条例の一部を改正する条例)	○	○	○	●	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	
糸島市図書館条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	原案可決

※有田雄雄議長は、議長職のため表決(賛成、反対の意思表示)権はありません。(表の見方)○は賛成の議員、●は賛成でない議員

全会一致の案件

付託委員会	議案名
総務文教 常任委員会	糸島市職員定数条例の一部を改正する条例について 糸島市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について 教育予算の確保と充実に関する請願
市民福祉 常任委員会	専決処分について(糸島市国民健康保険条例の一部を改正する条例) 糸島市税条例の一部を改正する条例について
建設産業 常任委員会	辺地に係る公共的施設の総合整備計画について 指定管理者の指定について(いとしま応援プラザ) 市道路線の認定について 前原中学校通学路・危険箇所改善について
委員会に 付託しない議案	専決処分について(平成22年度糸島市国民健康保険事業特別会計補正予算(第4号)) 平成23年度糸島市一般会計補正予算(第1号)
議員提出 議案	離島振興法の抜本的な改正及び総合的な離島振興策の推進を求める意見書について 教育予算の確保と充実を求める意見書について 原子力発電所及び原子力関係施設の安全確保等を求める意見書について



二丈館が入る予定の二丈支所



志摩館が入る予定の志摩支所第二庁舎

笹栗 純夫議員

糸島市における事業継続計画(BCP)について

事業継続計画(BCP)の策定について早急に検討すべきと考えるが、見解を伺う。

事業継続計画は大変重要なことだと思っており、現状認識、ビジネスインパクト分析、リスク分析、非常時対応計画が必要になり、年度内を目標に策定したい。

市の情報政策課で管理しているサーバーのバックアップは励行されているか。また、サーバーの二重化や分散設置はされているか。

バックアップは毎日行っている。また、ディスクの二重化については、住民記録、税、国保などの主要なシステムについて行っている。

分散設置については、現在電算室内だけで管理している中で、大規模災害を想定して、システム、データのバックアップを遠隔地に保管することについて、現在調査、検討中である。

糸島市役所本庁舎が建設されたのはいつで、耐震診断は行ったのか。また、その結果について伺う。

本庁舎本館は、昭和45年に竣工している。

耐震診断の結果、1階部分については、南北方向に少し耐震性が不足するという診断が出ている。

電力消費削減策について

節電意識を高めるためのツールとして、市の生活環境課でもらうことができる「環境家計簿」の活用も考えられているか。

環境家計簿は、二酸化炭素排出量が計算できるとともに、消費者自ら環境意識を持ち、生活行動の点検や見直しができるツールである。



福岡県環境家計簿

節電対策などにより有効なことから、学校での環境教育や広報などにより普及を図りたい。

駅前前原駅の自由通路は、間引き照明のため暗く危険である。LED照明への切り替えはできないか。

南口と北口の階段部分で照度が不足のため早急に対応する。

LED照明への切り替えについては、高価で今すぐの交換は考えていないが、長寿命や省エネなどの利点もあり、今後の課題とした。

波多江 一正議員

地域交通計画について

進捗状況と今後の見通しについて

本年度新たに計画した2つの事業において、九大線高田経由については4月7日から運行を開始している。また、自主運行バスモデル事業については全校区に制度の内容を説明を行った。共創プランに自主運行バスに関わる計画が上がついて、校区もあり、モデル事業への応募はあると考えている。

自主運行バスモデル事業の制度の内容について伺う。

市は車両購入、燃料代、修繕料、車検代、保険料など運行に掛かる経費を負担し、校区は運行に関する協議会の設置と運転手などの配置をさせていただくというもので、今年度は公募で1校区を選定する。おおむね6か月間の試験運転を経て本格運行に移行したいと考えている。

地域防災計画について

市がいち早く取り組んでいる再生可能で安全な発電を行う福岡水素タウンの取り組みの概要と、太陽光発電に対する取り組みについて伺う。

福岡水素タウンとは、家庭用燃料電池の社会実証を行う住宅団地である。また、太陽光発電などの再生可能エネルギーの導入推進は、重要課題と認識しているが、国のエネルギー政策の動向を注視していきたい。

二天龍、志摩館の開館について

図書館運営状況に関する評価、および情報の提供について、どのように考えるか。

運営の状況や蔵書数、貸出数などを掲載した図書館の概要を毎年作成し、図書館運営委員会に諮って評価をいただき、図書サービスの改善に努めている。また、図書館の概要はホームページにも登録し、図書館発行の「はびるす」や広報でも紹介している。

図書館について話し合う時に、いつまでも運営委員会ではなく、図書館協議会への移行の道を開いてもらいたい、どのように考えるか。

図書館協議会に代わるものとして、図書館運営委員会を設置し、その機能を十分に果たしている。

10月以降、検討委員会を設置して、よりよい糸島市の図書館サービスの在り方を総合的に検討することとしている。

伊藤 千代子議員

原子力災害から市民の命、子どもの未来を守るために

原子力安全・保安院が市民に対し原発に関する説明会を開催することを、福岡県知事から働き掛けよう要望していただきたい。

そういう御要望があったということはお聞きとお伝えする。

風評被害が発生した場合、一番に被害を受けるのは市の基幹産業の農業である。市内の農業生産額と産直市場の売上額は、どうなっているか。

平成18年度の農業産出額は、約160億円。また、全19か所の直売所の販売額は、平成21年度に調査を行い、約51億円と推計している。

住民投票を行い、原発に対する市民の考えを聞くという考えを持っているか。

そもそも権限の及ばない課題について住民投票をするのは全く無駄で、しかも1回住民投票すれば2000万円を超える経費が必要であり、意味があるものとは考えていない。

原発事故が起きた際の避難場所、避難方法を定めるため、詳細なシミュレーションが必要と考えるが、九州電力に申し込んでいるか。

シミュレーションは国が行うことになっており、国に申し入れをした。市の防災会議委員の一人に、原発を推進してこられた方がいる。これで



防災会議の様子

は危険に対する防災計画を任せるとはできないと考えるが、人選の変更は考えられないか。

人選を考えた直すつもりはない。3月11日以後、物の考え方が、学者にしろ、評論家にしろ、一般市民にしろ、全部根底から変わったと思っており、その心配はしていない。

原発事故の危険性を把握している方を防災会議委員として任命していただきたい。そうでないと市の防災計画が市民の望むものになるか不安である。

原発事故が絶対起きないように物申すことと、起こったときにどう市民を避難させるか定めるのが防災計画であり、そのための専門委員である。

原発がそのまま基幹エネルギーなのか、市長の考えを伺う。

電力供給のなかで、原発の占める比重が高いことは承知している。また、将来は、再生可能エネルギーの比率が可能な限り高められる方向に持っていくだけのことと望んでいる。

井上 健作議員

東日本大震災後の糸島市の対応について

義援金の状況について伺う。

6月4日現在の義援金総額は、約8145万円です。すべての行政区から義援金をいただいている。



市役所本庁舎に設置している募金箱

9月までの延長を考慮しており、市の目標は、1億円をめざしている。市としても9月議会に提案し、1千万円以上の義援金を考えている。

市議員の被災地への派遣に関する状況を伺う。

今までの公務派遣が8名、職員労働組合のボランティア派遣が5名、合計13名を派遣している。今後についても、県との合同派遣で、月2名程度は派遣したいと考えている。

また、派遣職員の見直しについて、市民の方へも情報提供をしたいと思っている。

福岡、県、他市町や九州電力へどのような働き掛けをしているか。

電力事業者には、安全対策、防災体制の徹底を働きかけている。国には、原発事故の検証、安全基準の見直し、技術の見直しなどが国から出てこないかと決めるにいく部分はあるが、まずは素案としてつくっていくべき。

糸島市地域防災計画について

糸島市近辺で起こった、過去の地震について伺う。

1898年にマグニチュード6の糸島地震と呼ばれる地震、1929年にマグニチュード5.1の雷山付近震源地の地震、1930年にマグニチュード5の雷山付近の地震、2005年にマグニチュード7、震度6弱の福岡県西方沖地震が起こっている。

糸島市地域防災計画の見直しについてどのように進めていくのか。

今年度中には素案をまとめた。原発事故の検証、安全基準の見直し、技術の見直しなどが国から出てこないかと決めるにいく部分はあるが、まずは素案としてつくっていくべき。

なお、原発事故、津波を中心に直すのが、計画全般を検証する必要がある。

環境基本計画について

問 糸島市の持つ素晴らしい自然環境を次世代に引き継ぐため、どのような対策を立てているか。

答 市民、事業者などと協働して、エコライフの実践や環境保全活動、環境教育イベントなどの取り組みを行い、次世代を担う子どもたちに環境の大切さを教え、お互いが環境に対する意識を高めながら、行動に移していくことにしている。

問 10万人の市民が一緒になって環境美化に取り組めば効果も大きいと思うが、何か対策はあるか。

答 環境保全活動を行う団体などを紹介する環境情報サイトを構築し、情報発信を行うとともに、環境団体や環境ボランティアの育成支援、ネットワーク化などを行い、環境保全活動の活発化につなげたい。

人もまちも元気な「いとしま」にするための方策について

問 市内の観光地や施設などへの案内看板が少なく、分かりにくい。分かりやすく、センスある看板が必要ではないか。

答 現在サイン整備基本計画の策定を進めている。案内板は一目見て分かりやすいということが、一番大事

であると考えている。

この基本計画の策定においては、九州大学の先生の助言をいただきながら策定していく。

問 行政や役所はPRが上手ではない。観光PRの方法だが、新たな人材としてPRの方を入れると有効ではないかと考えるがどうか。

答 現在、テレビ、ラジオ、雑誌などに糸島市を大きく取り扱っていたり、お互いにメディアに積極的に売り込みを行っている。人材については、7月からブランド関係の専門の嘱託員を雇用するので、嘱託員の意見なども参考に、今後の観光PR戦略を立てていきたい。

問 伊都国歴史博物館、ファームパーク伊都国の一体的運営を考え、さらなる活性化策はあるか。

答 春の農身体験フェスタ、秋の収穫祭では体験講座を開催し、期間中は博物館を無料開放するなどタイアップしている。

今後とも、イベントの開催など連携し、お互いのPRを強化したい。



ファームパーク伊都国(手前)と伊都国歴史博物館(右奥)

都市計画マスタープランについて

問 市の人口フレーム(将来人口の推計値)と県が設定している人口フレームについて伺う。

答 長期総合計画では、平成32年の目標人口を10万2千人と設定している。また、県が設定している平成27年の人口を合計すると約10万人となるので、おおむね整合が図られている。

問 志摩地域は鉄道も国道もなく、県道に頼るしかない。福岡志摩前線の進捗状況について伺う。

答 福岡志摩前線の志摩小富士から岐志までのバイパス区間の総延長3160mのうち、現在、小富士から西貝塚の県道交差点までの1900mが完成している。残る区間は、平成24年度に完了の予定である。

問 離島振興法が平成25年3月31日

で期限切れとなる。市で唯一の離島である姫島には大きな影響があると思うが今後どのように取り組むつもりか。

答 離島振興法は、再度延長してもらわなければならない。今年が延長の判断のヤマ場となる。全国の離島関係市町村と連携して、国土交通省や国會議員などに懸命に働き掛ける。議会サイドもぜひ、決議などで支援いただきたい。

糸島の観光振興について

問 当市における観光の、根本的な課題は何と考えるか。

答 アンケート結果によると、糸島市を訪れる方は、日帰り客がほとんどである。

また、滞在時間も半日の方が約5割、次に2時間程度の方が約3割という結果が出ており、糸島市を訪れる方の回遊性が低いということが一番の課題である。

問 市が考える「おもてなしの心」とは、具体的にどのようなものか。

答 お客さまに直接接する事業者のみならず、糸島の観光案内を行うなど、糸島市全体でお客さまを温かく包み込むような観光案内。

また、市内を回遊できる環境づくりとして、2次交通アクセスや公衆トイレ整備、サイン整備などのハード面も、おもてなしの心に含まれると考えている。

問 幣の浜駐車場に、観光用の公衆トイレの充実を図ることはできないか。

答 現在、市が設置している幣の浜駐車場は国の所有であり、保安林にも指定されている。法令上の手続きなど、ハードルは高いが、公衆トイレの必要性は認識しているが、実現の可能性に向けて、事務協議を重ねている。

観光振興について

問 市の玄関口という面から、JR筑前前原駅をどのように捉えているのか。

答 JRを利用して糸島市にお越しいただく方をお迎えする糸島市の玄関口であり、観光面においても重要な拠点である。

問 JR筑前前原駅から市内各観光

ポイントと結ぶ交通手段があるのが理想的である。現在、市はコミュニティバス運行の助成を行っているが、2次交通アクセスという意味で観光との連携は考えられないか。

答 公共交通機関である路線バスやコミュニティバスは市民の生活交通としての役割が第一の目的である。観光との連携となると運行ダイヤや経路の変更が生じることが想定され、市民の生活交通に支障を来すこととなるため、現状では観光との連携は難しいと考えている。

問 観光振興の観点からの交通アク

セス対策として、どのような活動をしているのか。

答 2次交通アクセスについては、採算がとれる環境をつくり出すことが大きな課題である。

活動として、糸島市を訪れる方を増やすため、現在観光プロモーションPRツールを作成している。また、

多くの購読者を持つ雑誌社に広告掲載依頼を行っている。次に、糸島市をバスで巡る周遊メニューの実現のため働き掛けを行いたい。さらに、商品化のめどが付けば、市内外に向け情報発信を行いたい。

問 白糸の滝の観光シーズンの交通について、渋滞対策はどのように考えているか。

答 指定管理者と協議し、土日、祝日の交通誘導員を増員して駐車場へのスムーズな誘導を図り、白糸の滝から約300m下方の駐車場からは、シャトルバスでの送迎も行いたい。

また、混雑状況を早期にお知らせ

するために、八反田の交差点などに交通誘導員を配置して対応したい。



多くの人でにぎわう白糸の滝

糸島市環境基本計画について

問 環境基本計画に基づき、どのような糸島市を築こうとしているのか伺う。

答 糸島市に住んでよかった、来てよかったと思う心を育み、ふるさと糸島市を愛する愛郷者づくりを進めながら、豊かな自然と歴史、文化がもたらす潤いと活力あるまち、いとしまを築いていきたい。

問 CO2削減や循環型社会の実現に向けての取り組みについて伺う。

答 こみの減量をはじめ、再利用、再資源化の推進、再生可能エネルギーの導入、緑の管理と創出の4つを柱にした施策を進めていきながら、CO2の削減、循環型社会の実現に取り組むことにしている。

問 再生可能エネルギーの導入促進

について、太陽光発電の補助も考える時期にきているのではないか。

答 太陽光発電などの再生可能エネルギーの導入推進は、重要課題と認識しているが、国がエネルギー政策の見直しを表明していることから、動向を注視していきたい。

【節電マイレージコンテスト】

電気代が昨年同月比で20%以上削減できた家庭に、節電グッズなどの賞品を進呈するという荒川区の取り組み。



徳安 達成議員

糸島市地域防災計画の
見直しについて

問 原発事故が起きた場合、糸島市はどのような状況になると考えるか。また、福島原発事故を受けて、その事故の前と後では市長の考えはどのように変わったか。

答 事故の前と後では、一言で言えば、他人事ではなかったと思っている。どのようになっているかあえて言えと言われれば、台風のシーズン、超大型台風風速50m、その時に大地震が起こり、玄海原発で重大事故が起きて、糸島市民は直ちに原発から50kmぐらい先に避難する状態、これが最悪の事態である。

問 玄海原発で事故が起きた際に直接情報提供してもらえよう、九州電力に再度要望する意思はあるか。

答 電気事業者には人念な安全策を講じていただく。E.P.Z（防災対策を重点的に充実すべき地域）、情報伝達、財源措置は国が決めることであり、全国市長会で連携を取りながら運動してまいりたい。

問 災害発生時の情報伝達手段として、防災無線の携帯受信機を20世帯に1つ配備する予定と聞いているが、これでは少ないのではないかと。また、病院や介護施設など移動が容易でない方が多い所への設置が必要と思うが、どう考えるか。

答 20世帯の理由は、情報伝達、安否確認、避難誘導などが有効に機能するために適当だと考えており、その単位に一つの戸別受信機を配備したい。病院などの戸別受信機の設置については、それぞれの施設に要請をしたい。

糸島市としてエネルギーに
関する取り組みについて

問 市としては、原発にかわるエネルギーについてどのような考えがあるのか。

答 市としては、CO₂削減などの観点から、平成21年に策定した「新エネルギービジョン」に基づき、再生可能エネルギーの導入に努力していきたいと考えている。

問 今夏の節電に対する市の取り組みとしてはどのような取り組みを予定か。

答 節電の対策として、室温29度まで冷房を入れない、事務所内の蛍光灯を間引く、冷蔵庫・電気ポットなどの使用禁止、さらなるクールビズとして、指定ポロシャツ、Tシャツの着用などに取り組んでいる。

市職員のクールビズ用
指定ポロシャツ

松月 よし子議員

糸島市環境都市宣言について

問 第1次糸島市長期総合計画と宣言の内容との整合性については、どのような状況か。

答 環境都市宣言は、長期総合計画に掲げるまちの将来像や基本理念、環境基本条例の目的や理念、国や県の環境基本計画などを基本に据えて整合性を図っていく。

第1次糸島市
長期総合計画について

問 再生可能な自然エネルギーの二丁の高まりは当然の流れと思うが、どのように考えるか。

答 市としても、再生可能エネルギーの導入を推進する必要があることから、新エネルギービジョンを具体化させる施策を行うことにより、地域から再生可能エネルギーの比率を高めていかなければならないと思っている。

問 雨水利用の推進について、どのように考えるか。

答 雨水は、散水やトイレの流し水、非常時の水として利用価値があると考えている。

今後、エコライフを進める手段として、雨水タンクなどの利用を紹介していく。

桧和田 正子議員

玄海原発について
住民の命を守るための対策
について

問 玄海原発から20kmという近い位置にある糸島市として、今後どのような対策をとるか。

答 万全の上にも万全を期した安全対策を強く電気事業者に求めたい。併せて情報の直接伝達も求めていきたい。国には安全基準の徹底した見直し、福島原発事故の早期の検証、対策を求めている。

公共施設のAED
（自動体外式除動器）の
設置は進んでいるのか

問 AEDは、誰でも簡単に使うことができるのか。

答 誰でも簡単に使えるよう、使用方法を音声案内する。また、市民の方を対象に操作に必要な基本的知識、技術を習得してもらうための救命講習などを実施している。

問 使い方の周知、指導は行っているのか。



官公庁などに設置しているAED

答 救命講習などを通じてAEDの有効性を訴え、普及啓発に努めるとともにAED設置施設の案内を行うなど、有効活用を推進を図っている。

問 AEDの設置状況について伺う。

答 現在把握している設置施設は、官公庁など合計11施設で、これらは既に通信指令装置に取り込み、心肺停止状態の119番通報があった場合、使用を促している。

地域のバス推進計画について

問 福吉校区における自主運行バス導入の取り組みについて、計画は進んでいるか。また、今後、市が責任を持つ事業を続けていくのか。

答 福吉校区については、現在、自主運行バスモデル事業への応募が検討されており、協議には市職員が出席している。この事業は、市民と協働で行うものであり、校区と市がそれぞれに責任を持つものである。

問 運転手はボランティアとのことだが、それで大丈夫なのか。

答 運転手については、過去の飲酒運転などの違反の有無や病歴、年齢の制限についても考慮が必要であると考える。また、運転実技講習や安全運転講習の受講を予定しており、ボランティアによる運転でも問題ないと判断している。

まちづくりの基本目標
について

問 グラウンドゴルフ人口の増加は医療費削減につながると思うが、より活用してもらうため、施設の使用料を無料化してはどうか。

答 体育施設や学校開放施設の使用料については、校区や行政区が主催する行事、老人クラブの事業などについては減免しているが、公平性および市の財政状況から高齢者一律の減免は難しい。

問 障がいなどがあるために支援が必要な子どもたちに対する支援員の数が、昨年に比べて減っている。なぜか。

答 特別支援教育支援員の配置は、各学校の要望に基づき指導主事が子どもの状況や学校の様子を調査の上、学校と調整しながら配置している。

問 全額国庫補助でスクールソーシャルワーカーが配置される制度があるが、認知しているか。

答 制度については、認知している。平成20・21年度に国の調査研究事業として県が選出した市町村にスクールソーシャルワーカーが配置された。

問 アレルギーを持つ子どもに対し、支援員をつけるなどの補助ができないか。

糸島市の今夏の節電の
取り組みについて

問 市が設置した自動販売機の節電対策について、現在はどうなっているか。

答 自動販売機は現在半数程度は省エネタイプに切り替えており、残りのものについても、設置業者に節電タイプに切り替える、あるいは夜間の運転を停止するなどの要請をしている。



自動販売機も節電

問 公共施設の空調管理について、職場環境整備としての室温管理の考えを伺う。

答 空調の集中管理は、本館、新館、各フロア管理は第2庁舎、第一別館および第二別館である。各管理フロアに設置している温度計が29度になれば冷房を入れ、室温管理を行っている。

として、特別支援教育支援員を活用することは難しいと考える。

問 原発推進派と言われている教授を防災会議に入れて、適切なアドバイスをもらえるのか。

答 福岡県放射線災害対策アドバイザー、佐賀県環境放射能技術会議委員を歴任しており、適任だと判断をしている。地域防災計画で具体的なアドバイスをいたしたいか、あるいは、国には安全基準の徹底した見直し、福島原発事故の早期の検証、対策を求めている。

問 震災のがれきの受け入れについて、糸島市として手を挙げているか。

答 現在、災害廃棄物の広域処理についての回答を国に行っている。市としては、受け入れの前に、国から具体的な情報の開示と検査が実施されるものと判断している。また、最終的には、安全性の確認が取れない限り受け入れは行わない。

請願の審議結果

防災対策・災害に強いまちづくりについて

【問】減災対策のためには、市民の防災意識の醸成や訓練が重要であると考えますが、今後どのように取り組むか。

【答】地元、市、警察署、消防団などの関係団体合同で、校区や行政区ごとに避難を中心とした防災訓練を行い、また、防災意識を持っていたため災害時の携行品、防災機関の電話番号、緊急の連絡先を記載したポスターを全戸配布する。

【問】小中学生に対する防災教育については、九州大学と連携し取り組みを考へはないか。

【答】本年度から九州大学教育学部と教育委員会との連携事業を行っている。今後、防災教育研修会の講演や各学校の防災計画の見直しの際に、九州大学の先生の指導を受けることができないか検討したい。

【問】市民の命を守る新たな防災拠点としての新庁舎の整備について、考えを伺う。

【答】災害対策本部のスペース確保、一時避難者の収容などの機能がこれからの市役所には求められる。そう



いざという時には防災拠点となる市庁舎

いう防災拠点としての機能をこの庁舎が果たせるかという観点から、大至急検討しなければならぬと考えている。

【問】3年半後には支所機能はなくなるが、二丈地域、志摩地域の災害拠点としての機能もなくなるのか。

【答】両支所の防災拠点の機能については重要課題であると認識しており、今後二丈、志摩、両庁舎の活用、なかで検討させていただきたい。

安全・安心のまちづくりについて

【問】防災無線の音声自動応答サービスが市民に十分周知されていない。また、このサービスの無料化について、考えを伺う。

【答】今、発信者負担となっているシステムについては、早急に受信者負担に切り替えさせていただきたい。

【問】消防署で現在、防災メールシステムを考えている。これは登録すれば災害情報などを携帯メールで確認できるものだが、このシステムに防災無線の内容を取り込めないか。

【答】新システムでは、障害福祉課が把握している災害時要援護者（聴覚障がい者など）のうち、希望者を対象に火災緊急放送などの配信を考へており、防犯など、他の担当部署の放送内容の配信は考へていない。

6月定例会で審議した請願は2件です。

今定例会における審議結果は、次のとおりです。

採択

前原中学校通学路・危険箇所改善について

請願者

糸島市前原中学校
父母教師会
会長
藤利治 他8名

教育予算の確保と充実に
関する請願

請願者

福岡県教職員組合
糸島支部
支部長
諏訪英俊

審査報告

この請願は、多久交差点および当該交差点につながる市道が生徒の登下校時の交通量が多く、道路の形状により見通しが悪いため、生徒が危険にさらされているとして改善を要望するものです。

採決の結果、委員会・本会議ともに採択と決しています。

審査報告

この請願は、小学2年生以上の35人以下学級を早期に実現すること、および義務教育費国庫負担制度の堅持とともに国の負担割合を2分の1に還元することを求める意見書を国に提出することを求めるものです。

採決の結果、委員会・本会議ともに採択と決し、国の関係機関に、糸島市議会として意見書を提出しています。

請願番号	件名	委員会 採決結果	本会議 採決結果	付託 委員会	備 考
2	前原中学校通学路・危険箇所改善について	採択	採択	建設産業	
3	教育予算の確保と充実に関する請願	採択	採択	総務文教	国の関係機関に意見書を提出

決算審査特別委員会が設置されました。

「決算審査特別委員会」では、市の予算執行が、法令・条例・規則等関係法規に対して適合しているかを審査します。

また、計数的正誤等のみならず、過去の財政運営を通じて問題点を発見し、将来の財政運営にこれを反映させるといった視点からも検証します。

昨年の「決算審査特別委員会」は9月定例会後の閉会中に審査を行い、12月定例会で認定を行いました。

しかし、今年は6月定例会において特別委員会を設置し、行政評価の視点を取り入れ、決算審査で出された意見を翌年度以降の予算編成の参考とするため、9月定例会会期中に決算審査を行います。

【委員会構成】

議員全員（24名）で構成する。

委員長 浦 伊三次
副委員長 田原 耕一

【付託事項】

平成22年度糸島市一般会計、特別会計及び企業会計の決算を審査

【設置期間】
付託事項の調査終了まで

その他の審議経過

議案案

今定例会に提案された議案案は、「意見書の提出」に関するものが3議案提出されました。

▼意見書案

●離島振興法の抜本的な改正及び総合的な離島振興策の推進を求める意見書

採決結果は、可決となりました。

▼発議

●教育予算の確保と充実を求める意見書

●原子力発電所及び原子力関係施設の安全確保等を求める意見書

採決結果は2議案とも、可決となりました。

可決された意見書については、糸島市議会として関係機関（内閣総理大臣や各関係大臣など）に送付しました。

議会
インターネット
中継を行っています。

<http://www.city.itoshima.lg.jp/site/gikai/>

原子力発電所災害に関する糸島市議会の対応について

糸島市議会では、東京電力福島第一原子力発電所事故に伴い、九州電力玄海原子力発電所から20～40km圏内にある市の議会として、取り組みを行ってまいりました。ここでは、その内容をお知らせします。

【3月29日】

3月定例会最終日に「東京電力福島第一原子力発電所事故における安全基準の見直し等に関する決議」を可決しました。

決議の内容は、
1. 東京電力や国をはじめ関係者においては、今回の事故の一刻も早い収束に全力を挙げる。
2. 事故収束後、国は直ちに今回の事故の原因究明と今後の対策、原子力発電所に関する耐震安全性の基準、事故の際の情報提供のあり方などを検証し、見直しも含めた議論を行うとともに、国民に対して説明をすること。

3. 糸島市執行部においては右記2点が確実に実行されるよう、福岡県や佐賀県他関係自治体と連携を密に行い、国に申し入れを行うこと。強く要望するものです。

【5月9日】

総務文教常任委員会が市幹部と合同で、玄海原子力発電所を視察しました。

【5月16日】

全員協議会を開催し、九州

【5月23日および5月27日】

福岡県南市議会議長会および福岡県市議会議長会において、原発事故に関し国に要望する内容の緊急決議案を福岡市議会と共同提案し、全会一致で可決されました。決議の内容は、次の内容を求めるものです。
● 事故原因の究明および安全対策。
● 防災対策重点地域（EPZ）の拡大と徹底した情報公開および情報提供。
● 地方自治体の原発事故対策にかかる国の財政援助など。



九州電力からの説明を受ける議員

【6月2日】

九州市議会議長会において、

【6月12日】

前述の緊急決議が全会一致で可決されました。この決議を受け、福岡市議会議長および福岡県中部十市議会議長（宗像市、福津市、古賀市、春日市、大野城市、筑紫野市、太宰府市、小郡市、朝倉市、糸島市）に、各市6月定例会において同様趣旨の意見書提案をお願いしました。

【6月16日】

総務文教委員会主催で、福岡原子力発電所の建設などに携わられた、菊地洋一氏を招いての学習会を開催しました。

【6月16日】

糸島市議会においても、谷口一成総務文教委員長より意見書が提案され、全会一致で可決されました。国の関係機関に、糸島市議会として意見書を提出しました。

【今後】

玄海原子力発電所から30km圏内にある佐賀県2市（唐津市、伊万里市）、長崎県4市（松浦市、平戸市、佐世保市、壱岐市）の議会とも連携し、国などへ要望をしていくことで協議中です。

委員会視察報告

行政改革および行政評価に関する調査特別委員会

堀田勉委員長・黒田公二（副委員長）・江頭晶子・古川忠正・中嶋正信・小島忠義・中村進・徳安達成・松月よし子「オブザーバー」
有田雄雄議長・吉村勝副議長

●大阪府柏原市

行政評価について、議会運営について

「あなたは幸せだと思いますか」という調査項目から始まる市民意識調査を18歳以上の市民を無



柏原市での視察の様子

作為に1,000人選出し、2年毎に実施している。調査分析して、まちづくりや行政サービス向上に活用し、行政経営改善の参考にしている。

● 施策評価チェックシート作成は、回数を重ねる毎にシート内容を複雑化するのではなく、原点に戻ってむしろシンプルにし、本来の目的が効果的に達成できるように工夫している。

また、監査委員は事務事業評価シートを、決算審査に活用している。などのさまざまな取り組みを行っている。

●京都府長岡京市

行政評価制度・事業仕分け



長岡京市での視察の様子

長岡京市の行政評価は、総合計画の進捗管理を主目的とし、職員の事業目的の共有化や市民への行政活動情報の共有化、議会に提出する「主要施策の成果等説明書」の作成に活用されている。

平成22年度には、市民委員や外部委員が参加する事業仕分けを試験的にを行い、事業費における人件費、事業を廃止したときの影響を検討し、近

隣市町の取り組みなどといった外部の視点も参照して、行政評価に取り入れている。

事業仕分けに関する総事業費は20万円程度であり、長岡京市は経営感覚をもつて、少ない投資で効率よく成果を上げるという姿勢で取り組んでいる。

●岡山県倉敷市

行政評価制度および市民アンケートに関する調査

行政評価制度は、平成13年に102事業の試行で開始し、平成17年には1194事業と年々対象となる事業を増やしている。

平成18年には、人件費のみの事業も加え、さらに対象事業を拡大し、一部は外部評価制度を導入した。しかし、外部評価については1年で打ち切っている。

さらに制度の見直しが行われ、平成22年からは評価のテーマを決定し、そのテーマに該当する事

業に絞って評価を実施している。

市民アンケートについては、市内在住者の20歳以上のなかから無作為に抽出した2000人を対象に実施している。市政への関心度が高く回収率は約50%で、市政に大きな影響を及ぼしていることが分かる。

また、倉敷市においても制度の見直しが続いており、現在に至っていることから、糸島市が導入する際には、柔軟な姿勢で臨むことが必要と考える。



倉敷市議会の議場

編集後記

東日本大震災からすでに5か月以上経過しましたが、原発問題は収束するどころか混乱を深めるばかりです。国難より政局を優先する国会、元復興担当大臣の許し難い発言、九電の「やらせメール」など。いったい日本は経済的な豊かさと引き換えに何を失ったのか。

国が当てにならない今、地方議会の重要性は増すばかりです。市議会としても「行政改革及び行政評価に関する調査特別委員会」や「議員定数に関する調査特別委員会」を設置、議会のインターネット中継の開始、決算審議のやり方を見直す、などの改革に取り組んでいます。

地方分権時代に見合うだけの力量を身に付けるため、さらなる議会改革の必要性を痛感します。今後も、市民のみなさんに説明責任を果たすために「分かりやすく、読みやすい議会だより」をめざしてがんばっていきます。



広報編集委員会

次回の定例会は、9月1日（木）から開催の予定です。正式には8月末に決定し、ホームページや市役所窓口・公民館などでお知らせします。詳しくは議会事務局へお問い合わせください。●問い合わせ：糸島市議会事務局 ☎(092)332-2084

子どもたちが白熱の取り組み

引津校区学童相撲大会

7月3日、第30回を迎えた伝統の相撲大会が、引津小学校相撲場で開催されました。
団体戦22チーム、個人戦134人が参加。みんな日ごろの練習の成果を出し切り、見事な取り組みを見せていました。
なかには、小柄な子が大きな子を押出ししたり、女の子が男の子を投げつける場面もあり、保護者ら観客は拍手喝采。応援席からは「腰を落とせ!」「足を広げろ!」とアドバイスも飛び交い大盛り上がりでした。



どんなに強い相手でも最後まで諦めないぞ

自分の手でおもちゃを修理したよ

おもちゃ病院in一貴山小

市内でボランティア活動をしているおもちゃ病院の先生たちが、7月6日に一貴山小学校4年生の教室を訪れました。
子どもたちは、日ごろから社会の勉強で、ごみなどの環境問題について勉強しており、今回は「すぐにおもちゃを捨てない」をテーマに、家から持ってきた壊れたおもちゃの修理をしました。
最初は「戸惑っていた子どもたちも先生と一緒に原因を考え、一つ一つ修理。治ったおもちゃを見て、満面の笑みを浮かべていました。」



「もう一度このおもちゃで遊びたい」という気持ちが伝わってくる

バウムクーヘン作り&ミニ運動会

ドリームトレイサー2011

7月9日、「ドリームトレイサー2011」の第2回講座を加布里公民館と加布里小学校で行い、市内の小学生31人が参加しました。
午前中は、手作りバウムクーヘンに挑戦。悪戦苦闘しながらも、上手に焼くことができました。午後は、綱引きやフロアカーリングなど4種類の競技を競い合っており、交流を深めました。
今回の講座をとおして、最後まで諦めないこと、たのびせつさや、仲間と団結することの素晴らしさを学びました。



みんなで協力して、上手に焼き上げたよ

「七夕」をとおして国際交流

23人の外国人が日本の文化を学ぶ

月に6回日本語を学びたい外国人が集う「日本語ひろば」として、7月9日は、日本の文化「七夕」をとおして交流が行われました。

この日は中国・ドイツ・イギリス・ベトナムなど、6か国23人の外国人生徒やその家族が参加。日本人のボランティアスタッフに折り紙飾りの作り方を習ったり、筆を使って、短冊に願いを込めて書いていました。

日本文化の体験を通じて、外国人や日本人スタッフらの新たな交流の輪が広がりました。



折り紙に悪戦苦闘する留学生たち

旬の野菜をおいしくいただく

『第21回夏の旬菜バイキング』を開催

旬の野菜を一番おいしくいただくことを目的に「夏の旬菜バイキング」が7月18日、ファームパーク伊都国で開催されました。

枝豆ご飯やモロヘイヤの和え物など、「伊都国即売会 旬の会」メンバーが用意した40種類以上の絶品メニューをバイキング形式で食べながら、生産者と交流を深められることも、このイベントならではの醍醐味です。

会場では、さまざまな会話が飛び交い、熱心にメモを取る参加者も見受けられました。



本には載っていない絶品メニューの数々が並んだバイキング

たくさんの方たちと夏の思い出づくり

糸島市へき地子ども交流会

夏休みに入っすぐの7月22日、姫島において、姫島小学校・怡土小学校王丸分校・長糸小学校・白糸分校の3校の子どもたちが交流会をとおして親交を深めました。

日ごろは限られた数の友だちと過ごしている子どもたち。初めは緊張してぎこちなかったものの、自己紹介後、すぐに打ち解けて仲良くなり、夏空の下、パーベキューや海水浴を楽しみました。いつもは山や川で遊ぶ王丸、白糸の子どもたちも、勇気を出して海に飛び込んでいました。



姫島の海で夏を満喫。子どもたちは大はしゃぎ

表2 決定内容および主な請求内容

決定内容	主 な 請 求 内 容
公 開	都市計画審議会資料(平成22年4月26日開催分)
	人事評価制度に関する先進地視察報告書
	人材派遣を希望している指名登録業者名
	第3回糸島市水道事業及び下水道事業経営審議会の議事録
	糸島市男女共同参画社会基本計画案
	平成22年度第9回教育委員会会議録
一部公開	普通財産の明細がわかる資料
	河川水質検査結果票(平成12年から21年まで)
	糸島市農業振興地域整備促進協議会議事録
	総合計画審議会の公募委員選考にかかる文書
	顧問弁護士委託契約書
	水道賠償責任保険加入者証(平成22年度分)
非公開	現在の糸島市情報公開審査会委員の連絡先(住所・電話番号)

表1 請求などの件数、決定内容

部等名	請求・ 申し出 合計	決 定 内 訳			
		公開	一部公開	非公開	取り下げ
議会事務局	0	0	0	0	0
総務部	23	6	14	3	0
会計管理者	0	0	0	0	0
監査委員	0	0	0	0	0
企画部	8	0	6	2	0
市民部	5	0	5	0	0
二丈支所	0	0	0	0	0
志摩支所	0	0	0	0	0
保健環境部	6	1	4	1	0
人権福祉部	5	1	4	0	0
建設都市部	12	1	10	1	0
農林水産部	18	2	15	1	0
農業委員会	2	0	2	0	0
商工観光部	0	0	0	0	0
上下水道部	9	3	6	0	0
教育部	13	8	5	0	0
消防本部	3	0	3	0	0
選挙管理委員会	1	1	0	0	0
合 計	105	23	74	8	0

表4 個人情報業務登録状況

部 等 名	業務登録件数
議会事務局	6
総務部	43
会計管理者	4
監査委員	5
企画部	28
市民部	18
二丈支所	38
志摩支所	38
保健環境部	76
人権福祉部	86
建設都市部	37
農林水産部	30
農業委員会	6
商工観光部	8
上下水道部	21
教育部	55
消防本部	31
合 計	530

(平成23年3月31日現在)

表3 非公開としている理由の適用例

条例第9条の各号	適 用 例
第1号(法令秘密情報)	印鑑登録原票、課税台帳など
第2号(個人に関する情報)	住所、氏名、生年月日など
第3号(法人に関する情報)	口座番号、印影、従業員名、生産・技術上の情報など
第4号(意思決定過程情報)	非公開の審議会会議録、発言委員名など
第5号(行政運営情報)	監査・検査計画、試験問題など
第6号(任意提供情報)	非公開の意識調査・実態調査など
第7号(生命などの保護情報)	住居・施設図面、犯罪関係情報、警備記録など
第8号(社会的差別情報)	差別事件の情報など
第9号(議会の議員個人情報)	議員個人として行う調査、活動情報など



●情報公開の状況
情報公開を実施する行政機関(実施機関)には、市長、議会、教育委員会、選挙管理委員会、消防長などがあります。
平成22年度の情報公開請求などは合計105件ありました。組織別の請求などの件数は表1のとおりです。
請求の主な内容は、「都市計画審議会資料(平成22年4月26日開催分)」や「普通財産の明細がわかる資料」などです。
●情報公開請求できる人
情報公開請求は、個人、法人

●非公開となる場合
市が保有する情報は、公開が原則となっています。しかし、個人のプライバシーや公共の利益を守るため、一部公開または非公開となる場合があります。また、公開しない情報は、条例で定められています(表3)。
●異議の申立て
情報公開の決定に不服があるときは、請求者は実施機関に異議申立てをすることができ、異議申立てがあつた場合、実施機関は「情報公開審査会」に審査を求め、その意見を尊重して再度決定します。なお、平成22年度の異議申立ては14件ありました。
また、情報公開審査会は、情報公開制度の運営に関する重要な事項について、実施機関から意見を求められた内容を調査、審議します。

●個人情報の開示等請求の状況
平成22年度の個人情報の開示等請求は28件あり、その内訳は開示が9件、一部開示が15件、不開示が4件でした。
●異議申立てと審査
個人情報の開示決定に不服があるときは、請求者は実施機関に異議申立てをすることができ、異議申立てがあつた場合、実施機関は「個人情報保護審査会」に審査を求め、その意見を尊重して再度決定します。なお、平成22年度の異議申立ては2件ありました。
また、別に「個人情報保護審査会」があり、個人情報保護制度の運営に関する重要な事項について、実施機関から意見を求められた内容を調査、審議します。

問い合わせ先
糸島市情報政策課
☎(332)2063

情報公開制度と個人情報保護制度

開かれた
市政の実現のため
あなたの
知りたい情報を。

市では、開かれた市政の実現をめざして、市が所有する文書や図画などを公開する「情報公開制度」と、個人情報の取り扱いなどを定めた「個人情報保護制度」を実施しています。
この2つの制度の平成22年度の運用状況をお知らせします。

納税は社会の基本ルールです

税の公平を保つための滞納処分

みなさんに納付していただいている市税は、福祉や教育など市民サービスを行う上で非常にたいせつな財源です。
そのため、市税を滞納している人については、納期内に納税しているみなさんとの税負担の公平性を確保するために滞納処分などを実施し、税金の徴収をしています。



滞納処分は滞納者に対する法律に基づく強制処分です

滞納処分とは、市税を滞納している人に対し、裁判所に訴えることなく市が独自に滞納者の財産を差し押さえることです。納期を過ぎても自主的に納付がない場合、滞納処分を行います。

滞納処分の方法 実績

納期内に納付がない人に対し、催告書の送付や電話などをを行い、自主納付を促しています。

納税が難しいときは早めに相談しましょう

失業など特別な事情があっても、市に相談がない場合、個々の状況を把握できないまま差し押さえに至ってしまう

それでも納付がない場合は、財産の調査を行い、滞納処分として差し押さえを行います。差し押さえる対象となる財産は、預貯金や給与、生命保険、不動産、自動車などです。差し押さえた財産は、債権取り立てや公売などの方法で現金化し、滞納している市税に充当します。

まうことがあります。どうしても納期限までに納税できないときは、早めに市役所税課に相談してください。市では、平日に相談に来ることができない人のための

納税相談を、毎月第3日曜日に行っています。ご利用ください。
問い合わせ
糸島市税課
☎(323)1111

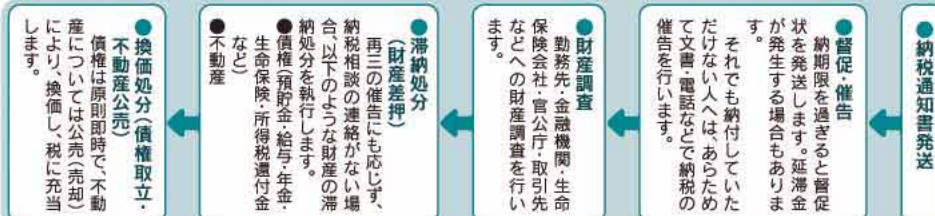
別表 滞納処分実績

(平成23年3月31日現在)

	平成22年度			平成21年度		
	差し押さえ対象者数(人)	滞納額(円)	差し押さえにより徴収した金額(円)	差し押さえ対象者数(人)	滞納額(円)	差し押さえにより徴収した金額(円)
不動産	165	88,123,087	5,265,500	103	61,429,902	8,472,500
給与	279	56,847,815	32,967,391	161	38,269,456	22,187,043
預金	956	182,026,786	40,951,297	586	123,993,540	22,761,222
源泉還付	5	1,165,500	239,086	10	2,029,061	76,637
生命保険郵便貯金等	235	94,909,769	13,260,791	136	49,160,964	4,562,762
交付要求	80	32,781,763	1,407,722	137	53,531,547	4,669,426
計	1,720	455,854,720	94,091,787	1,133	328,414,470	62,729,590

※交付要求…債権者の申し立てにより、裁判所などが滞納者の財産を競売などにより金銭に換価する際に、市が裁判所などへ滞納市税額に対する配当を要求すること。

別図 滞納処分までの流れ



さんかく情報局

～ポジティブ・アクション～

vol. 27

私も会社もステップアップ！
スキルを磨いてチャンスを生かそう

「毎日仕事はがんばっているけど、職場でのコミュニケーションは難しい」と感じているあなたへ。仕事が「もっと楽しくなる」今より自信が持てるようにサポートします。

女性のためのアサーティブ・トレーニング講座(表2)

あなたは、自分の気持ちを素直に相手に伝えることができます。

「自分に気付き、」自分を

働く女性のキャリアアップ講座(表1)

表1 働く女性のキャリアアップ講座スケジュール

第1回	9月10日(土) 10:00～12:00	初対面美人になる！！ ビジネスコミュニケーション
第2回	9月17日(土) 10:00～12:00	デキる女になる！！ 〇年後のわたしの仕事
第3回	10月1日(土) 10:00～12:00	ステキ上司になる！！ 職場での人間関係

対象・定員 20代～40代の働いている女性10名、3回とも参加できる人(先着順)
申し込み 9月5日まで
託児 9月2日までに要申し込み・無料(6か月～就学前まで)
参加費 無料

表2 女性のためのアサーティブ・トレーニング講座スケジュール

第1回	9月13日(火) 10:00～12:00	アサーティブ・トレーニングとは
第2回	9月20日(火) 10:00～12:00	自分の傾向を知る～女らしさの落とし穴～
第3回	9月27日(火) 10:00～12:00	ロール・プレイ実習をやってみよう
第4回	10月4日(火) 10:00～12:00	ロール・プレイ実習をやってみよう

対象・定員 女性のみ8人、4回とも参加できる人(先着順・最少催行人数5人)
申し込み 9月6日まで
託児 9月6日までに要申し込み・無料(6か月～就学前まで)
参加費 無料

年金加入記録が、窓口で確認できるようになりました

「ねんきんネット」を利用してみませんか

「ねんきんネット」とは

年金加入記録や国民年金、厚生年金などの加入状況が一覧で確認できるサービスのことです。

未加入期間などを分かりやすく表示

年金に加入していない期間や厚生年金加入中の標準報酬額、国民年金保険料の納付状況などが確認できます。

「本人の場合」①と②

①本人確認書類(運転免許証、パスポート、住民基本台帳カードなど顔写真付きの公的機関発行のもの)

②基礎年金番号が分かるもの(年金手帳、ねんきん特別便など)

「代理人の場合」③と④

③委任状(委任者本人の署名捺印が必要)

④印鑑(委任者および代理人)

年金加入記録や国民年金、厚生年金などの加入状況が一覧で確認できるサービスのことです。

未加入期間などを分かりやすく表示

年金に加入していない期間や厚生年金加入中の標準報酬額、国民年金保険料の納付状況などが確認できます。

「本人の場合」①と②

①本人確認書類(運転免許証、パスポート、住民基本台帳カードなど顔写真付きの公的機関発行のもの)

②基礎年金番号が分かるもの(年金手帳、ねんきん特別便など)

「代理人の場合」③と④

③委任状(委任者本人の署名捺印が必要)

④印鑑(委任者および代理人)

職員が端末操作を行いますので安心ください

※共済年金については、各共済組合にお問い合わせください。

問い合わせ
糸島市国保年金課
☎(332)20071
西福岡年金事務所
☎(883)99662



人気の野菜パン
ベーカーリー APPLES
100%糸島産の小麦粉と野菜を使った、パンやお菓子を手作りしています。
●店長から「ひとこと」
野菜を生地に練り込んだ野菜パンやチョコレイトラスク、シナモンロールなどが人気商品です。
今季節は、トマトパンや

われら

地産地消
応援団

人参パン、人参ケーキなども提供しています。

●お問い合わせ先

所在地 糸島市曹根378-16

出荷場所 伊都菜彩(金曜日以外毎日出荷)、ファームパーク伊都国(土曜日のみ出荷) ☎(0923)2807

焼肉 はなふさ

お米は、糸島産の「ひとのひかり」、野菜も地元のを多く使っています。

●店長から「ひとこと」

地域の人に愛される「安くおいしい焼肉食卓」をめざしてがんばっています。

単品メニューはもちろん、お得なセットメニューや定食



メニューも豊富にそろえています。

●お問い合わせ先

所在地 糸島市前原中央3-8-28

営業時間 17時~23時

日・祝日は22時まで(不定休)

☎(0923)1087

問い合わせ

糸島市農業振興課 ☎(0923)2087



切り石で造られた北水門

雷山神龍石は、糸島市雷山・飯原間に築かれた東西300m、南北700mほどの城域をもつ古代山城です。雷山の北中腹、標高約400~480mの二つの尾根に挟まれた緩やかな勾配の沢筋にひっそりとその姿を見せます。
築城時をしのぶ遺構として、谷の南北に築かれた水門と、それから東西に派生する列石群を見ることが

ができます。
北水門は尾根の先端下の崖面にあり、花崗岩の露頭を基盤として、切り石を長さ約12m、幅約10m、高さ約3mに積み上げた強固な石壁です。
南水門は、崩壊してその全容は不明ですが、今日までの調査の結果、二つの入水口を設けた北水門と同様の石壁が存在したと考えられます。
列石は、南北水門の東西両端から「ハ」の字形に開きながら尾根頂上に向けて急斜面を登ります。東西列石の一部には城門跡と想定される箇所も確認しています。



北水門から続く列石

ただし、肝心な城郭内部の施設は現在溜め池(不動池)になっているため、その詳細については不明です。
この雷山を含む一連の「神龍石系山城」は過去の発掘調査の結果、築城時期は7世紀中ごろとする説が有力でした。しかし、列石の使用手法などから、今日では7世紀後半とする説も出ています。
いずれにしても、その内容は未解明な部分が多く今後の調査・研究にその謎解きへの期待がかかります。

いとしま
文化財情報

vol.15

雷山中腹の沢筋に静かにたたずむ「神龍石」。
千三百年以上も前に造られたとは思えない見事な石造りで、見る人を圧倒します。

長系公民館

ながいと夏祭り開催



今年度も趣向を凝らし、特にステージが盛り上がるような楽しい企画を用意しています。

他にも出店や演芸発表、抽選会など地元の人たちが夏祭りを盛り上げるためにがんばります。九州大学の留学生にも出店していただきますので、みなさんのご来場をお待ちしています。

日時 8月20日(土)18時~
場所 長系小学校運動場(雨天時 体育館)

問い合わせ 長系公民館 ☎(323)2032

前原公民館

ぬくもりコンサートのお知らせ



前原校区ぬくもりネットワークでは、今年も「ぬくもりコンサート」を開催します。みなさんどうぞお越しください。

日時 9月10日(土)14時~
場所 前原公民館大ホール
出演 深水郁さん(にんにく卵黄や武田メガネのCMでおなじみ)、monさん(子育てシンガーとして各地のスクールコンサートなどで活躍中)、糸島市ゆかりの2人の歌姫によるコンサートです。

入場料 無料

問い合わせ 前原公民館 ☎(322)2481

「根こぶ病」にご注意
被害株は
抜き取って焼却

根こぶ病は、アブラナ科の植物だけに感染し、根にこぶのようなものができて、ひどい場合は枯れてしまいう病気です。病原菌は土の中にいて、土や水とともに移動します。また、土の中で10年近く生存するといわれており、その拡大が懸念されています。

農家はもろろん、家庭菜園でも、発生前の予防や発生前後の適正処理にご協力をお願いいたします。

【発生する前に】

- 土壌を石灰質材やけい鉄などで中性にする
- 土壌養分のバランスを良くする
- 排水対策を講じる

【発生した場合】

- 被害株を抜き取り焼却
- 農機具使用後は、その畑内で土を落とす洗浄
- 発生は場は、苗床として使用しない



感染すると根にこぶのようなものができる

- おとり作物を作付ける
- 登録農薬を利用する
- アブラナ科以外の作物を作付ける

根こぶ病防除対策講演会

東京農業大学後藤教授をお招きし、根こぶ病防除対策について講演会を開催します。

開催日 8月30日(火)
時間 14時~16時
場所 JA糸島本店
参加費 無料

問い合わせ

JA糸島園芸振興課 ☎(327)0436
福岡普及指導センター 野菜花き課 ☎(806)3400

公民館からのお知らせ

親子の写真を募集します
「子どもフェスタ写真展」を深江公民館で10月2日(日)に行うに当たり、「子どもの写真」「保護者の子どもとの写真」を募集します。
命のつながりや親子の絆が感じられる作品をお待ちしています。

募集する写真
①子どもの写真(カラー)
②保護者の子どもとの写真(写真・白黒のセット)
提出方法 A4サイズに拡大コピーして提出
※応募された写真は返却できません。ご注意ください。
提出先 糸島市子育て支援センター「すくすく」(月・土、9時~17時)
問い合わせ 糸島市子育て支援センター「すくすく」
☎(321)0464
受付時間 月・土曜日の9時~17時
福岡県下水道排水設備工成23年度下水道排水設備工

事責任技術者更新講習会を次のとおり行います。
開催日 11月22日(火)
時間 (受け付けは30分前から)午前9時30分~11時、午後13時30分~15時
※午前・午後いずれかを受講してください。
会場 福岡国際会議場5階国際会議室(501)
(福岡市博多区石城町2-1)
申込期間 8月22日(月)~9月2日(金)
申し込み・問い合わせ 糸島市下水道課
☎(332)2083
甲種防火管理講習
市消防本部では、甲種防火管理再講習を実施します。
開催日 9月22日(木)
時間 13時~15時30分
場所 市消防本部3階研修室
定員 40名
申込期間 9月1日(木)~9月15日(木)
受講資格 再講習受講義務者、甲種防火管理資格証を所持する一般の受講希望者
※受講義務者には通知します
申込設置場所

市消防本部や消防署前原、二丈、志摩各出張所の他、消防本部ホームページからもダウンロードできます。
申し込み・問い合わせ 糸島市消防本部予防課
☎(322)4222
※第2回甲種防火管理新規講習は、10月20日(木)~21日(金)に実施します。
高齢者・障がい者のための無料法律相談会を開催
NPO法人 高齢者・障害者安心サポートネットでは、相談会を開催します。
開催日 8月30日(火)
時間 10時~15時
場所 伊都文化会館小会議室(糸島市前原2-27)
対象者 高齢者または障がい者、またその家族やケアマネジャーなど
相談事項
①成年後見制度(法定後見、任意後見いずれでも可)
②相続や遺言、葬儀・納骨などの死後事務
相談員 安心サポートネット理事・正会員(複数)
費用 無料
問い合わせ NPO法人 高齢者・障害者安心サポートネット

心サポートネット(福岡市中央区舞鶴3-6-23)
☎(737)2345
FAX(737)0500
母子家庭のための講習会
●1日商簿記3級・講習会
講習内容 日商簿記3級の合格に向け、必要な知識と技能を習得し、資格取得をめざします。
開催期間 9月13日(火)~11月10日(木)
※この間の平日夜間18時~21時
時間 18時~21時
場所 クローバープラザ4階学習室ほか
試験予定日 11月20日(日)
試験会場 指定別の会場
対象者 県内在住の母子家庭の母または寡婦で、就職、転職を希望する人。講習会終了後、アンケートに協力していただける人
受講料 無料(検定料、テキスト代の約7750円は自己負担)
定員 10人
申込期限 8月25日(木)
講習内容 パソコンの基礎ワードやエクセルなどを学び、

就労に結びつける
開催期間 9月8日(木)~22日(木)
時間 9時~12時
場所 クローバープラザ4階O.A.ルーム
対象者 県内在住の母子家庭の母または寡婦で、就職、転職を希望する人
受講料 無料(検定料、テキスト代の約3150円は自己負担)
定員 20人
申込期限 8月22日(月)
共通事項
申込方法 市役所子ども課、糸島保健福祉事務所に備え付けの申込書に記入の上、郵送またはFAXでお申し込みください。県母子寡婦福祉連合会のホームページからもダウンロードできます。
※申し込み多数の場合は抽選。少ない場合は、中止になる場合があります。
託児 有(要事前予約、試験日は除く)
※対象年齢は1歳~就学前
申し込み・問い合わせ 福岡県母子寡婦福祉連合会母子家庭等就業・自立支援センター(〒816-0804春日市原町3-117クロー

障がい者訓練生募集
●初級パソコン会計科
開催期間 11月1日(火)~平成24年1月30日(月)
時間 10時~16時
※土・日・祝日および12月29日~1月3日は休講
募集人員 15人
※定員に満たない場合は中止することがあります。
会場 サンビジネススクール天神校(福岡市中央区天神3-4-10天神西茂ビル)
訓練実施機関 サンビジネス株式会社
☎(714)6756
応募資格 9月22日(木)迄の要件を満たす人
●身体障害者手帳または精神障害者保健福祉手帳の所持者

ハローワークに求職登録している人
介護を必要としない人
※障害者の状況によって受講できない場合もあります
受講料 無料(ただし教材費約1万円と資格取得のための検定受験料は自己負担)
応募方法 入校願書に必要事項を記入し、写真と障害者手帳の写しを付け、近くのハローワークに提出。
※願書はハローワークに設置
問い合わせ 福岡障害者職業能力開発校
☎093(741)5431
ママ・パパ教室参加者募集
出産を控えた夫婦とその家族を対象に、ママ・パパ教室を開催します。

妊娠シミュレーターを使っ
た体験や沐浴実習、乳児へのかわり方、親子の触れ合い遊びなどを予定しています。
開催日 9月10日(土)
時間 9時30分~12時
場所 糸島市子育て支援センター「すくすく」
内容
①妊娠に伴う心と体の変化と日常生活の注意点(講話)
②臨月の妊婦体験
③沐浴実習、おむつ交換など
※母子手帳持参
定員 20組
※申し込み多数の場合は抽選
参加料 無料
申込期限 8月31日(水)
申し込み・問い合わせ 糸島市子育て支援センター「すくすく」
☎(321)0464

開館前の見学会を開催します
二丈館・志摩館オープンまであと46日
(8月15日時点)
糸島市図書館では、10月1日(土)の開館に向けて二丈館・志摩館の開館準備を進めています。図書館利用の経験がない人や館内の様子をいち早く知りたい人のために、開館前の見学会を開催します。
家族や友だちと一緒に開館前の図書館をのぞいてみませんか。
見学会の日時
9月3日(志摩館のみ)、10日、17日、24日(土)10時~13時
図書館利用カードを作れませんか
10月1日の開館時には混雑が予想されるため、図書館利用カードを事前に作成されることをお勧めします。カードの発行は糸島市図書館で行っています。また、二丈・志摩の学校や、市立公民館で申し込みすることもできます。
※市立公民館で申し込まれた場合は、開館日にそれぞれの図書館で発行します。
問い合わせ 糸島市図書館 ☎(321)1432 <http://www.lib-itoshima.jp/>

くらしの情報

8月	日	月	火	水	木	金	土
	15	16	17	18	19	20	
	21	22	23	24	25	26	27
	28	29	30	31			

9月	日	月	火	水	木	金	土
	4	5	6	7	8	9	10
	11	12	13	14	15	16	17
	18	19	20	21	22	23	24
	25	26	27	28	29	30	

●9月の納期

国民健康保険税	4期分
介護保険料	4期分
後期高齢者医療保険料	3期分
保育料	9月分
市営住宅家賃	9月分

糸島高校5回戦で惜敗〜玉電旗大会
7月28・29日に開催された玉電旗高校剣道大会。昨年ベスト8入りしたメンバー、杉本真太郎君と高城聖也君が、それぞれ先鋒・大将として臨みました。
シード校のため2回戦からの戦い。2度の4人抜きを果たした杉本君の活躍と、一丸となったチームの底力で4回戦まで順当に勝ち上がりました。5回戦で、同じ福岡県勢の東筑高校と対戦。接戦が続き、大将戦再延長の末、惜しくも涙を吞みました。
最後まで集中力を切らず、果敢に勝負を仕掛ける剣士たち。闘志あふれるその姿は多くの観衆の感動を呼びました。



第1回糸島市民まつり 出店者・出場者 募集中!!

10月1日(土)・2日(日)開催
テーマ「いとしまの力」

お申し込みは
FAXか
ホームページ
から

……合併を記念してスタートする糸島市民まつり。あなたも参加して、いとしまの力を見せよう!……

◎ スポーツイベント出場者(二丈会場)

◆糸島フレンドパークin二丈◆ 優勝賞金は30万円!

5人1組で、クイズと6種類のスポーツに挑戦するイベントです。奮って応募してください。

開催日 10月1日(土)・2日(日)

会場 二丈中学校体育館

対象 市内に在住、通勤、在学する人。1チーム5人で構成(60歳以上1人、18歳以上2人、中学生1人、小学生1人) ※男女の別は問いません

参加費 5,000円(保険料・参加記念品含む)

応募組数 35組(応募者多数の場合は抽選)

募集期限 8月31日(水)

◆アームレスリング◆ 賞品は糸島の農水産物!

ジャンル別の腕相撲大会です。力自慢のあなた、優勝めざしてぜひ応募しよう。

開催日 10月1日(土)

会場 深江公民館屋外特設ステージ

対象 市内に在住、通勤、在学する人

参加費 無料

募集人数 一般男子・一般女子(中学生以上)・中学生・小学生・小学生未満、それぞれ16人程度
※応募者多数の場合は抽選

募集期限 9月12日(月)

◎フリーマーケット出店者

衣料品やおもちゃ、不用品などを販売するフリーマーケットです。友だちを誘って参加してみたいか。

日時 10月1日(土)・2日(日)9時～15時

会場 丸田池公園

出店料 1区画につき1,000円

募集期限 9月20日(火)

申し込み・問い合わせ

糸島市民まつり振興会事務局 〒819-1116 糸島市前原中央二丁目13番16号(前原郵便局南側) ☎FAX(324)3741
または糸島市地域振興課 ☎(332)2062 ホームページアドレス <http://itoshimamatsuri.com/>

◎物産展出店者(前原会場・志摩会場)

まつりの会場で、あなたが手塩にかけてつくった物産や食品などを持ち寄って、販売しませんか。

日時 10月1日(土)9時～17時

2日(日)9時～16時

場所 前原中央公園(伊都文化会館前広場)・

志摩中央公園

対象 市内に店舗などを所有しているか、または市内で活動している個人や団体
※ただし、出店される人(団体)は市民まつり振興会に加入していただきます。

募集期限 8月31日(水)

出店料 (1区画当たり)

◎前原会場

[飲食]1万円 [商品販売]5,000円

[学校・福祉施設など]無料

◎志摩会場

[飲食・商品販売]5,000円

[学校・福祉施設など]無料

※1区画の大きさは、間口2.7m、奥行き3.6m

※各会場とも出店枠に限りがあります

◎糸島を歩こう!(ウォーキング)参加者

色づいた稲穂を眺めながら、ウォーキングでまつり会場を巡るイベントです。歩く距離は約20km。みなさんぜひ参加してください。

日時 10月1日(土)7時30分受け付け、

9時15分スタート

集合場所 二丈庁舎

参加費 中学生以上…1,500円(保険・昼食券含む)

小学生以下…無料

募集期限 9月15日(木)

くらしの情報、糸島市消防本部からのお知らせ、第1回糸島市民まつり出店者・出場者 募集中!!

バーブラザ受け箱11号)
☎(584)3931
FAX(584)3923
<http://fukuoka-kenboren.jp/>

養育費電話相談

母子・父子家庭の母や父、離婚協議中の人を対象に養育費の電話相談を実施しています。秘密は厳守されます。ご利用ください。

問い合わせ

福岡県母子家庭等就業・自立支援センター
☎(584)3931

受付時間 平日9時～16時

芥屋止めの相談

芥屋の大・神社社相撲場で、毎年9月1日(木)に八咫祭と併せ、五穀豊稔祈願の神事として「風止め相撲」が行われます。地元の小中学生や大人がまわし姿で参加する奉納相撲は熱戦が繰り広げられ、飛び入り参加もできます。奉納相撲の後には、今年八朔を迎えた男児が青年力士に抱えられて、化粧まわしに紅白の鉢巻き姿で土俵入りをして、健やかな成長を祈願します。

日時 9月1日(木)13時
場所 志摩芥屋大神神社
問い合わせ 大祖神社
☎(328)2149

九重の自然を満喫しませんか

福岡都市圏共通の水源地である「九重」を知ってもらい、自然を守り育みたい。せつさを考えてもらうためのイベントを実施します。

開催日 9月10日(土)

時間 8時～18時

※雨天決行

集合・解散場所 福岡市役所

目的 九重森林公園ス

キー場、長者原ビクターセン

ター、タテ原温泉

内容 講演会「九重の自

然を語る」タテ原温泉散策

参加費 1人1,000円

(昼食代、保険料含む)

定員 80人

※応募多数の場合は抽選

応募資格 福岡都市圏在住

応募方法 住所・氏名・年齢・

電話番号を明記し、はがきま

たはFAX、メールで申し込み

申し込み期限 8月22日(月)必着

福岡都市圏広域行政事業組

合(〒810-8620福岡

市中央区天神1-8-1福岡市役所内)
☎(733)5004
FAX(733)5005
E-mail kyg9840@nhinfo.web.ne.jp

第2回糸島競艇マラソン

一往に走りませんか

今年も二見ヶ浦の海岸線や田園風景など自然が楽しめる30kmのコースを用意しています。

開催日 11月20日(日)

受付 7時30分～8時

45分

スタート 9時

集合場所 可也小学校グラ

ウンド

駐車場 糸島市役所志摩

支所をご利用ください

参加費 2,000円(傷害

保険料込)

申込方法 ホームページを

ご覧になるか、直接お問い合わせください。

募集期限 10月21日(金)

定員 300人

問い合わせ 糸島市観光協会

☎(322)2068

<http://www.yaragai.com/sac/2mini120.html>

糸島市消防本部からのお知らせ

水難事故に備えた訓練を行いました

市消防本部では、海水浴シーズンの水難事故に対応するため、福岡海上保安部や福岡県水難救済会大岳救難所と合同で7月1日に志摩校井の大口海岸で水難救助訓練を行いました。

大岳救難所が所有するPWC(水上バイク)には、レスキュースレッドという水上担架が接続されており、沖合へ流されている人や岩場に取り残された人のすぐ近くまで接近することができると、大



水上担架を使っての実践訓練の様子



一人でも多くの命を救うために…

今後、水の事故から一人でも多くの人を救助するため、糸島地区救難所連合会はもちろん、大岳救難所、その他関係機関との連携強化を図っていきます。

問い合わせ

糸島市消防本部
☎(322)4222

広報カレンダー



9月
September

休日・夜間等当番医

診療科	日 時	場 所	電 話 番 号
日・祝日	9:00~12:00	糸島口保健センター	☎(324)4317

診療科	日 時	場 所	電 話 番 号
月～金曜日	19:00～翌6:30		
土・祝前日	19:00～翌9:00	市休日・夜間急患センター	☎(329)1190
日・祝日	9:00～翌6:30		

診療科	日 時	場 所	電 話 番 号
月～金曜日	19:00～翌6:30	市休日・夜間急患センター	☎(329)1190
日・祝日	9:00～18:00	9/4(日) 渡辺整形外科病院 ☎(323)0013 9/11(日) 有田病院 ☎(322)2061 9/18(日) 糸島医師会病院 ☎(322)3631 9/19(月・祝) 西岡整形外科医院 ☎(322)1131 9/23(金・祝) 奥医院 ☎(327)0788 9/25(日) 友田外科医院 ☎(322)3363	

●土・日・祝日について、上記時間外は、救急告示医療機関などへ電話でご確認の上、ご来院ください。
(救急告示医療機関) 有田病院☎(322)2061
井上病院☎(322)3437
渡辺整形外科病院☎(323)0013
(救急救急医療情報センター) ☎(471)0099

●発熱、けいれんなど子どもの急な病気に係る相談を受け付けています。
小児救急医療 福岡県小児救急医療相談ダイヤル ☎#8000
福岡地域センター ☎(725)2540
相談時間 19:00～翌7:00

9月の健診などの日程

内 容	実施日(曜)	受付時間	場 所
4か月児健診	14(水)・29(木)		
10か月児健診	1(木)・9(金)		
1歳6か月児健診	8(木)・13(火)・22(木)	13:00～13:30	あごら
3歳児健診	6(火)・15(木)・27(火)		
予防接種(ポリオ)	2(金)・7(水)・21(水)・28(水)	13:00～13:50	二丈庁舎
	20(火)		ふれあい
	30(金)		あごら
のびのび相談(育児相談)	21(水)	9:30～11:00	あごら
	8(木)	10:00～11:00	ふれあい
もぐもぐ教室(離乳食教室)	14(水) (要予約)	9:45～10:00	あごら
母子手帳交付	2(金)・9(金)	9:00～11:00	あごら
	16(金)・29(木)		市役所

各種定例相談

相談内容	実施日	時間	場 所
NPOに関する相談	毎週火	9:00～17:00	市NPO・ボランティアセンターこら糸島 ☎(324)9181(要予約)
職業相談		8:45～17:00	糸島市ふるさとハローワーク ☎(321)1610
消費生活相談		9:00～17:00	消費生活センター(市役所商工観光課内) ☎(332)2098
家庭児童相談	毎週月～金	8:30～17:00	市役所子ども課 ☎(332)2074
子育て支援相談		8:30～17:00	市役所子ども課子育て支援センター(土曜日実施) ☎(321)0464
教育相談		10:00～18:00	市役所第二庁舎3階 ☎(324)4109
女性相談・DV相談		9:00～17:00	市役所人権政策課 ☎(322)2845
人権に関する相談	毎週火～日	9:00～17:00	糸島市人権センター ☎(322)5095

※実施日が祝日と重なる場合は実施しません。

水道当番

期 間	会 社 名	電 話 番 号
8月29日～9月4日	(有)大塚設備 ☎(324)2039	
9月5日～9月11日	シノノ設備(株) ☎(324)2037[(327)0010]	
9月12日～9月18日	NSK(株)糸島営業所 ☎(324)5968[(323)0687]	
9月19日～9月25日	(有)西村住宅設備 ☎(328)1530	
9月26日～10月2日	(株)持田精工糸島支店 ☎(328)8178	

※[]内は、夜間・日曜祝日の電話番号。 ※修理は有料です。

在宅介護相談

相談窓口	電 話 番 号
糸島市地域包括支援センター(糸島市健康福祉センターあごら内)	☎(321)0543
富の里支援センター(特別養護老人ホーム内)	☎(324)2330
マイネスハウス支援センター(特別養護老人ホーム内)	☎(329)1501
仙寿苑支援センター(特別養護老人ホーム内)	☎(325)3379
志摩園支援センター(特別養護老人ホーム内)	☎(328)2121

※専門スタッフによる相談を24時間体制で行います。

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	
防災情報をメールでお届けします 福岡県が提供する防災情報等メール配信システム「防災メール・まもるくん」は、防災についての情報や地域の安全情報などを、携帯電話やパソコンにお届けします。登録は無料、通信料は利用者負担です。 			◆携帯電話から登録する場合 下記アドレスに空メールを送信し、返信メールの内容に従って登録 mamoru@bousaimobile.pref.fukuoka.lg.jp ◆パソコンから登録する場合 http://www.bousai.pref.fukuoka.jp 問い合わせ 福岡県消防防災課 ☎(643)3112(直通)				
4	5 ■さんかくゼミ 10:30～12:00 (ラポール☎(324)2800)	6 ●法律心配ごと相談 10:00～12:00 〈あごら ☎(324)1660 (要予約)〉 ●人権相談 13:00～16:00 (人権センター ☎(322)1697)	7	8 ●女性の心理 カウンセリング 10:00～16:00 (ラポール☎(332)2075 (2日前までに要予約))	9 ●職場の悩み相談 14:00～16:00 (ラポール ☎(324)2800 (2日前までに要予約)) ●人権相談 13:00～16:00 (二丈 苑 ☎(325)0433)	10 ●日本語教室 (日本語のばいとしま) 10:15～11:45 (人権センター (糸島市国際交流協会 ☎(332)9166)) ■母国語公開講座 9:00～12:00 (人権センター ☎(322)5095)) ■働く女性のキャリアアップ講座 (第1回) 10:00～12:00 (ラポール ☎(324)2800)	
11	12	13 ●法律心配ごと相談 10:00～12:00 〈あごら ☎(324)1660 (要予約)〉 ●人権相談 13:00～16:00 (人権センター ☎(322)1697) ■アサーティブ・トレーニング講座 (第1回)10:00～12:00 (ラポール☎(324)2800)	14 ●社保・年金相談 10:00～15:00 (人権センター (西福岡年金事務所 ☎(883)9962 (前日までに要予約)) ●日本語教室 (日本語のばいとしま) 10:15～11:45(人権センター (糸島市国際交流協会 ☎(332)9166))	15 ●女性の心理 カウンセリング 10:00～16:00 (人権センター ☎(332)2075 (2日前までに要予約))	16 ●消費生活相談 9:00～12:00 (人権センター ☎(322)1697)	17 ●日本語教室 (日本語のばいとしま) 10:15～11:45 (人権センター (糸島市国際交流協会 ☎(332)9166)) ●行政相談 13:30～15:30 (人権センター☎(322)1697) ■働く女性のキャリアアップ講座 (第2回) 10:00～12:00 (ラポール ☎(324)2800)	
18 ●納税相談 8:30～17:00 (市役所収税課 ☎(332)2067)	19 敬老の日	20 ●人権相談 13:00～16:00 (人権センター ☎(322)1697) ■アサーティブ・トレーニング講座 (第2回)10:00～12:00 (ラポール☎(324)2800)	21 ●日本語教室 (日本語のばいとしま) 10:15～11:45 (人権センター(糸島市国際 交流協会 ☎(332)9166)) ■無料公益相談 13:00～16:00 (市役所403会議室 (福岡公証役場 ☎(741)0310(要予約)) ●教育相談 10:00～16:00 (人権センター ☎(322)1697) ●心と体の相談 13:00～16:00 (あごら(障害福祉課 ☎(332)2073(要予約))	22 ●女性の心理カウンセリング 10:00～16:00 (ラポール☎(332)2075 (2日前までに要予約)) ●障がい者総合相談 13:30～16:00 (糸島市障害者団体協議会事務局 (障害福祉課☎(332)2073)) ■いとしま応援プラザ開設プレイベント 9:00～17:00 (いとしま応援プラザ (商工観光課☎(332)2079)) ■第4回糸島クラフトフェス (商工観光課☎(332)2079)) ■第4回糸島クラフトフェス (志摩中央公園(実行委員会 ☎080(3999)9716))	23 秋分の日 ■いとしま応援プラザ 開設プレイベント 10:00～20:00 (いとしま応援プラザ (商工観光課☎(332)2079)) ■いとしま応援プラザ開設プレイベント 10:00～17:00 (いとしま応援プラザ (商工観光課☎(332)2079)) ■第4回糸島クラフトフェス (志摩中央公園(実行委員会 ☎080(3999)9716))	24 ●日本語教室 (日本語のばいとしま) 10:15～11:45 (人権センター (糸島市国際交流協会 ☎(332)9166)) ■いとしま応援プラザ開設プレイベント 10:00～17:00 (いとしま応援プラザ (商工観光課☎(332)2079)) ■第4回糸島クラフトフェス (志摩中央公園(実行委員会 ☎080(3999)9716))	
25 ■リサイクルプラザ 抽選会 14:00～ (リサイクルプラザ ☎(327)5330 (当日12時までに要申込))	26	27 ●法律心配ごと相談 10:00～12:00(あごら ☎(324)1660(要予約)) ●人権相談 13:00～16:00 (人権センター ☎(322)1697) ●身体障害者(児)巡回相談 9:30～14:00 (伊都文化会館 ☎(323)1128) ■アサーティブ・トレーニング講座 (第3回)10:00～12:00 (ラポール☎(324)2800)	28 ●社保・年金相談 10:00～15:00 (人権センター (西福岡年金事務所 ☎(883)9962 (前日までに要予約)) ●日本語教室 (日本語のばいとしま) 10:15～11:45(人権センター (糸島市国際交流協会 ☎(332)9166))	29	30		

編集後記

8月1日付の人事異動で、総務部に新たに危機管理担当部長が配置されました。東日本大震災を契機に、行政による迅速かつ的確な危機管理能力が改めて問われています。糸島市でも、これを機に、地域防災計画の見直しなど、市民のみなさんの「命」を守る万全の防災体制づくりをさらに推進していきます。さて、梅雨が明けて夏真っ盛りの中、日本列島の各地でゲリラ豪雨による大規模な被害が報告されています。ここ数年、いつ、どこで災害が起こるか分からないのが現状です。災害時には、まずは自分の身は自分で守る「自助」がたいせつ。常に、自分自身の身に置き換えて、起こり得る災害に対応できるよう、日ごろから十分な備えをしておきましょう。(三編)